

総合科学コース2年 サイエンス

「課題研究発表会」

3月18日（火）2・3限

総合科学コースの2年生が、1年間かけて取り組んだ課題研究の発表会を行いました。今年は例年とは異なり、ポスターセッション形式での発表会でした。慣れない対話形式の発表でしたが、回を重ねるごとに発表の様子もよくなっていきました。

今年度も昨年度と同様、兵庫県立大学から峰雪 芳宣名誉教授にお越しいただき、各班に講評の言葉をいただきました。峰雪教授からのお話は、実際に課題研究を行ったコース2年生だけでなく、発表会に参加した理系2-3、コース1年生にとっても今後の成長につながるものとなり、よい発表会になりました。

＜発表テーマ＞

- ① 「もうカビとはおさらば！」
- ② 「色々なプラスチックの可能性」
- ③ 「音楽が運動パフォーマンスに与える影響」
- ④ 「カルピスについての探究」
- ⑤ 「安心安全なシャボン玉」
- ⑥ 「身近な植物でラーメンを作ることができるのか」
- ⑦ 「宝くじの必勝法!？」

【生徒の感想より】

カビが生えにくい条件をさまざまな観点から考えて、実験を実践することができてとてもおもしろかったです。私はポスター作りをしたのですが、結果を表にまとめていく中で今まで気づかなかったことが見えてきて考えが深まりました。私はサイエンスの研究を通してものの考え方や進め方を学ぶことができとても良い経験になったと思います。

1年間サイエンスをやってきて、たくさん色々な実験をすることが出来ました。最初は失敗ばかりですごく難しいなと思っていたけれど、だんだん実験をしていくにつれて自分で考えた結果と違った結果が出て、思った通りにいかないのも面白いことだなと思いました。今回の発表でアドバイスしてもらったことなど、最後の実験で見た課題や疑問についてもっと調べたいなと思ったし、私たちが実験した生分解性プラスチックのことにも興味が出たので、また機会があればこの続きの実験をしたいなと思いました。

